

平成 25 年度

岐阜県統計グラフコンクール作品集

岐阜県

目次

応募作品数及び入賞点数	2
総評	3
第1部	4
第2部	10
第3部	16
第4部	22
第5部	27
パソコン統計グラフの部	29

平成25年度応募作品数と入賞点数

○応募作品数及び入賞作品数

区 分	応 募 数		入賞点数
	人 数	作品数	
第1部（小学校1・2年生の児童）	276	276	20
第2部（小学校3・4年生の児童）	342	341	20
第3部（小学校5・6年生の児童）	226	226	20
第4部（中学校の生徒）	169	163	13
第5部（高等学校以上の生徒・学生・一般）	10	10	2
パソコン統計グラフの部（小学校の児童以上）	81	80	13
合 計	1,104	1,096	88

○入賞区分内訳

入賞区分	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	パソコン統計 グラフの部	計
岐阜県知事賞	1	1	1	1	1	1	6
岐阜新聞・ 岐阜放送賞	1	1	1	1	1	1	6
入 選	3	3	3	3	0	3	15
佳 作	5	5	5	3	0	3	21
奨 励 賞	10	10	10	5	0	5	40
計	20	20	20	13	2	13	88

平成25年度岐阜県統計グラフコンクール作品評

総 評

岐阜県統計グラフコンクールは今年度で61回目を迎えました。審査を行いながら、本コンクールが岐阜県の伝統として深く根付いていることを、一つ一つの作品から強く感じていました。今年度も、1,000点を超える作品が応募され、工夫ある効果的なレイアウトやイラスト、グラフを考えていることから、限られた用紙の中に込めた作者の主張や熱意、そして、その感性や努力をも感じることができました。

本県の作品は全国コンクールにおいても毎年高い評価を得ており、その質の高さが全国からも注目されています。昨年度も、本県の入賞作品25点を出品し、特選（日本統計学会会長賞も同時受賞）という優れた賞を筆頭に、6名の方が受賞（特選1名、入選4名、佳作1名）されました。これもひとえに、関係者の皆様が、統計知識の普及向上と統計の表現技術の向上を目的とした本事業の趣旨をご理解いただき、積極的に啓発をしていただいた結果であると感謝しております。

さて、今年度は県内各地から1,096点の作品が寄せられました。題材としては、身近な日常生活や学校生活に関わるもの、環境や福祉に関わるものなど、幅広いテーマの作品が見られました。中には、「いっしょにいたいよ 大すき！ぼくのかぞく」「聞いてください！「子どもの声」「親子の絆～わが家の家庭生活は？～」など、人と人との「絆」をテーマにしたり、「伝えよう広めようぎふ長良川鶺鴒」など、「郷土愛」をテーマにしたりするなど、東日本大震災を通して自分が感じ、深く考えたことを追求しようとするものも依然として多く見られました。同時に、「目標を持っていますか？」「考えよう！私達の未来～何を職業とし、社会を支える？～」など、明るい未来を切り拓いていこうとする強い願いを込めたものも多く見られました。

また、「知っていますか？「熱中症予防対策」」など、気温が40℃を超えたり、各地で豪雨が起こったりと、異常気象による自然災害や健康に関わるテーマが見られたのも今年度の傾向といえます。

もう一つの傾向として、既存のデータやアンケート調査によるデータのみではなく、「ビックリ！！私の庭はバッタ王国」など、継続的に自分自身で観察・実験したり、実測したりしたデータを基にしたグラフ作品も強く印象に残っています。

これらの傾向からも、課題意識をもち自ら追求しようと主体的に取り組んだ成果がどのグラフ作品からも伝わってきます。

さらに、「むしだいすき！むしとりにいこう！」「楽しい家庭科 自分でできるってうれしいな」「見直そう！登下校～地域の方に守られて～」「進む少子高齢化 支える力は肩車？」など、作品名が魅力的であるものが多く、何かを単に調べたということだけではなく、主張が明確であるものが増えてきました。作者自身に訴えたいことがあるため、それに迫るための資料収集を行い、工夫しながら表現し、丁寧に仕上げようとしていることに強く感動しました。

全体的には、題材の多様性ととも、応募者の学年、年齢に応じた適切なグラフ表現がなされ、時間をかけて丁寧に取り組んだ作品が数多くありました。目盛りのとり方やそれぞれのグラフの特性を生かすことなど、グラフ作成の基本をどの作品も大切にしようとするものが伝わりました。

最後に、今年度の審査を通して、さらによりよい作品にするために気を付けるとよいことについて何点か示します。これらのことに留意し、来年度も優れた作品が多数出品されることを期待します。

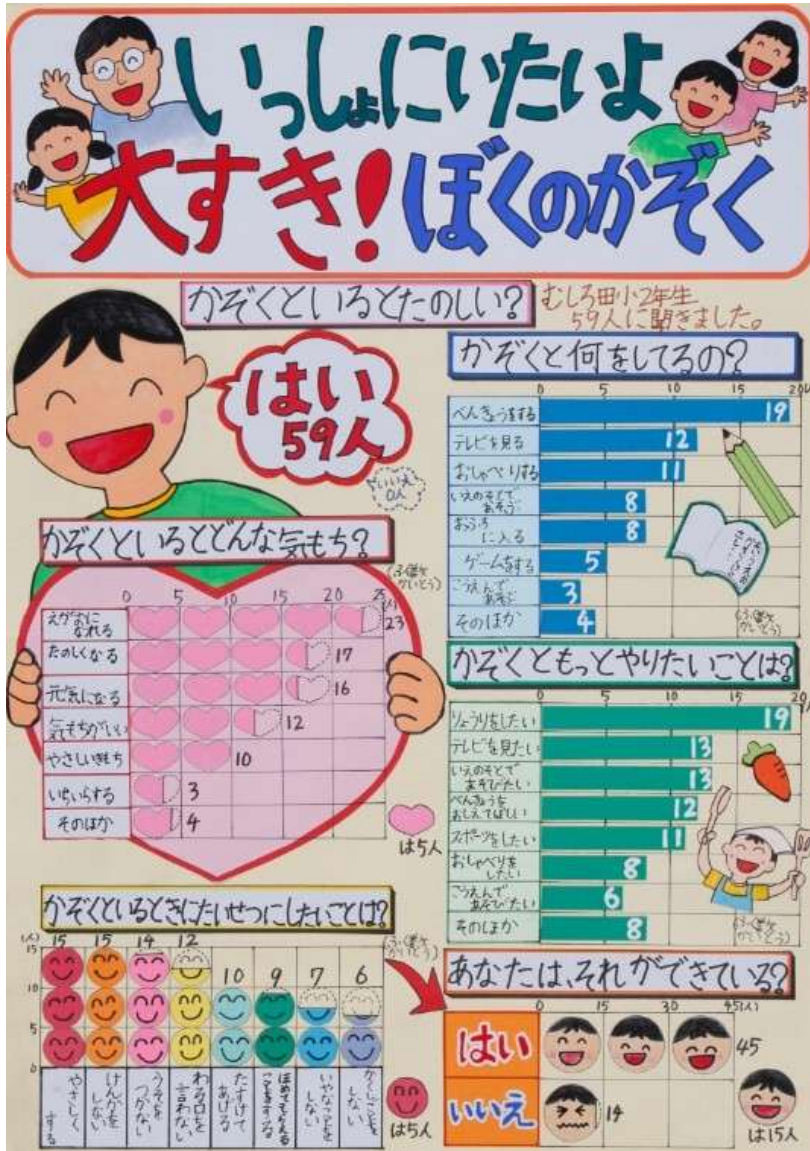
【グラフの正確性】

- ・活用しているグラフがどの種類（「長さ」「面積」「体積」「角度」「傾き」「個数」）で表わすのかを明確にし、正しく表現しましょう。
- ・グラフを立体化するとき、正確性に気を付けましょう。
（例：立体棒グラフの基準の位置、立体円グラフの項目ごとの角度 など）

【構成・レイアウト】

- ・自分が興味を持ったこと、主張したいことを題材として選び、題材をより深く追求するため、設問にストーリー性を持たせたり、矢印や配置によってつながりを持たせたりするなど、工夫し表現することで、主張をより明確にしましょう。

第1部 岐阜県知事賞



○講評

誰もが目をひく、大きなタイトルとイラストが見る人の心を和やかにしてくれる作品です。

家族となると楽しい理由を「家族と何をしているのか」「家族といっしょにいとどどんな気持ちか」「家族ともっとしたいこと」「いっしょにいる時、大切にしたいこと。」の四つの質問から構成されています。いかに家族を大切にしているか、家族がよいものであるかが伝わってきます。また、大切にしようとして実行している人が多くいることも家族を考える上で素晴らしいまとめ方となっています。

ハートの中のグラフが同じような色になってしまっています。色の使い分けを考えるとさらに見やすいグラフになるでしょう。

作品名 いっしょにいたいよ 大すき!ぼくのかぞく

学校名 むしろだ 本巣市立席田小学校

学年 2年

氏名 のほりお 登尾 しゅうや 修也

第1部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

タイトル枠を大きく取り、虫取りのイメージを全面に出して、観る人の目を惹き付けます。また、木の切り株をグラフにして楽しく見せる工夫がされています。

どんな虫が好きなのか、誰と捕りに行っているかという素朴な疑問が統計として表れています。自分と同世代の子は、どのような虫に関心があるかが、虫の種類の多さで分かります。また、捕った後どうするかにも関心がもて、大切に育てていこうとする気持ちを高めてくれる素晴らしい作品です。

虫の種類のグラフで背景と同系色を使っているところがあり、そこを改善するさらに見やすいグラフになるでしょう。

作品名 むし だいすき! むしとりにいこう!

学校名 大垣市立北^{きた}小学校

学 年 1年

氏 名 にしむら けん
西村 健

第1部 入選



○講評

大きな文字でタイトルを書き、誰が見ても分かりやすくなっています。一日に出るごみの量では、一日当たりのごみの量を分かりやすくするために棒グラフを使用しています。棒グラフの特質を生かしています。曜日別のグラフでは、絵を使って、どんなものがどのくらい出るのか、普通ごみと資源ごみとではどのくらい違うのかが分かりやすくまとめられて工夫が見られます。

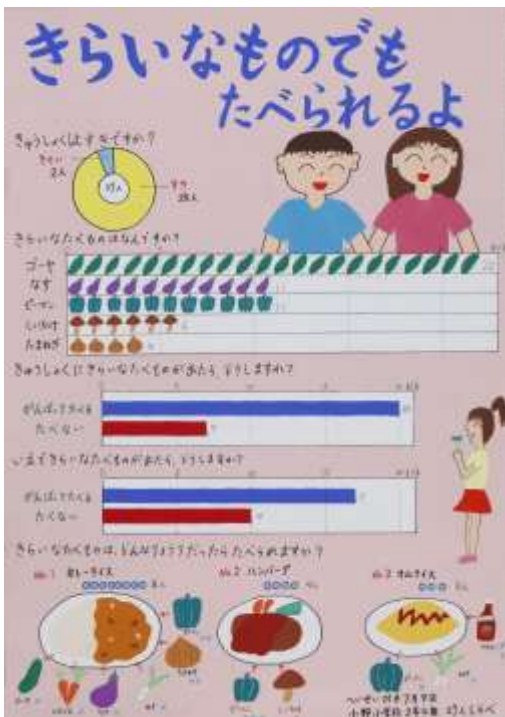
作品名 こんなにでるんだ うちのごみ

学校名 岐阜市立^{ながらにし}長良西小学校

学 年 2年

氏 名 ^{たけい}武井 ^{そうや}聡哉

第1部 入選



○講評

嫌いな食べ物をどのようにしたら克服できるかという願いが伝わる作品です。給食と家庭で嫌いな食べ物やそのメニューが出てきたらどうしているか、学校と家庭とでは違うのかという疑問を統計によって明らかにしています。また、嫌いな食べ物は、どんな好きなメニューの中に入っていたら食べられるかを考えることができました。グラフや図をうまく使用し、全体の構成が大変見やすくなっています。

質問の項目の字の色や太さを変えるとさらにはっきりして見やすい作品になるでしょう。

作品名 きれいなものでもたべられるよ

学校名 大垣市立^{この}小野小学校

学 年 2年

氏 名 ^{やまぐち}山口 ^{さえ}紗依

第1部 入選



○講評

自分が関心をもっているだんご虫に着目し、住んでいる場所、性別、好きな食べ物に分類して調べられています。住んでいる場所もだんご虫の数、高さ、数量で表されていて大変見やすくなっています。好きな食べ物では、食べ物をグラフに生かしているのがグラフを見ただけで何が好きなのかもすぐに分かり、グラフの良さをうまく使っています。数多く調べているので、だんご虫の傾向が見えてきます。

性別のグラフで数値や単位の表示をもう少し大きくするとさらに見やすくなるでしょう。

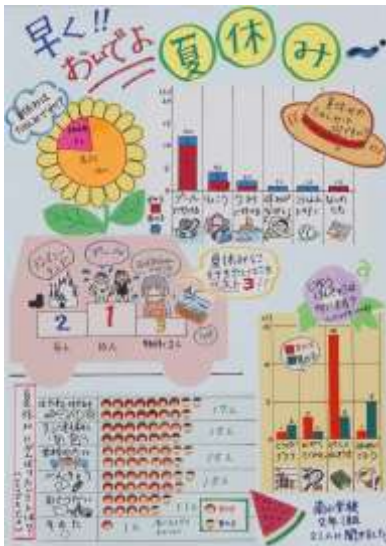
作品名 だんごむしとおともだち

学校名 大垣市立宇留生小学校

学 年 1年

氏 名 やまだ はる
山田 遥

第1部 佳作



作品名 早くおいでよ 夏休み

学校名 大垣市立南小学校

学 年 2年

氏 名 浅野 陽介

第1部 佳作



作品名 おかあさん、あのね...

〜ぼくたちの本当の気持ち〜

学校名 大垣市立川並小学校

学 年 2年

氏 名 岡田 尚士

第1部 佳作



作品名 いつもここに「思いやり」
 学校名 大垣市立南小学校
 学 年 2年
 氏 名 河合 紗椰

第1部 佳作



作品名 どうしたらなくせるかな？
 わすれもの！
 学校名 大垣市立小野小学校
 学 年 2年
 氏 名 高橋 樹生

第1部 佳作

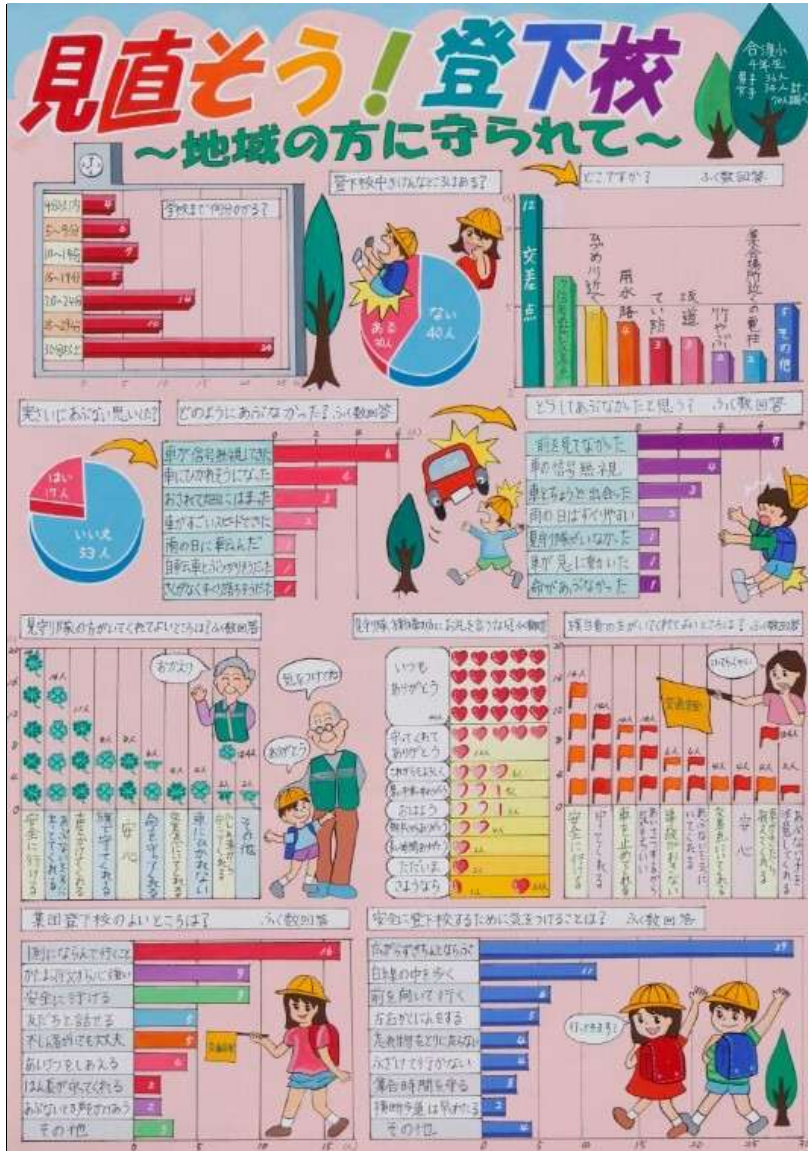


作品名 1ねんせいになったよ ともだち
 100にんできるかな
 学校名 大垣市立西小学校
 学 年 1年
 氏 名 田口 夢華

第1部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学 年	氏 名
おいしいきゅうしょく すきななのな～に？	大垣市立南小学校	2年	今井 望恵
もっとほめて！もっとがんばる	大垣市立安井小学校	2年	鈴木 結名
ドキドキ わくわく しょうがっこう	大垣市立南小学校	1年	西原 有倫
おしえて！みんなのならいごと	大垣市立小野小学校	1年	則武 一哉
じぶんからあいさつしているよ	大垣市立中川小学校	1年	藤本 要
がんばるみなみしょうがっこう1ねんせい	大垣市立南小学校	1年	堀内 優妃
くらべてみたよ、今のこども、昔のこども	大垣市立江東小学校	2年	眞野 敦至
おじいさん・おばあさん 元気ですか～？	大垣市立南小学校	2年	松岡 美羽
ごみひろい	大垣市立安井小学校	2年	山田 大翔
みんなのたべものうんどうかい	大垣市立安井小学校	2年	渡邊 青星

第2部 岐阜県知事賞



〇講評

小学校4年生の子を対象に安全に学校へ通うことができているかを調べ、その様子をグラフに表した作品です。登校中に危険な箇所があるかないか、あるならばどんなところが危険かを棒グラフにしたり、危ないと思った経験はあるかないか、あるならば何が危なかったかを棒グラフしたりして、ストーリー性のある作品になっています。

また、見守り隊の方や、旗当番の保護者の方への思いを調査してグラフに示されており、私たちの安全は多くの方によって守られていることが再認識できるとともに、温かさが感じられる作品です。色遣いも美しく仕上げられています。

作品名 見直そう！登下校～地域の方に守られて～

学校名 岐阜市立合渡こうど小学校

学 年 4年

氏 名 まえじま ちさき
前島 稚祥輝

第2部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

1ヶ月間、自分の家の庭にいる生き物の数を調べ、それをグラフに表した作品です。バッタを調査したことが大変斬新でおもしろいです。また、「バッタ王国」というタイトルも、見る人の興味を引きます。グラフは、棒グラフが立体的に示されて見栄えも良いですし、目盛りも正確に取られています。イラストは、女の子が本当にバッタを探しているような様子、あまりにもたくさんのバッタがいて驚いている様子が描かれていて臨場感があります。タイトル、イラスト、グラフがとてもまとまっており、完成度の高い作品です。

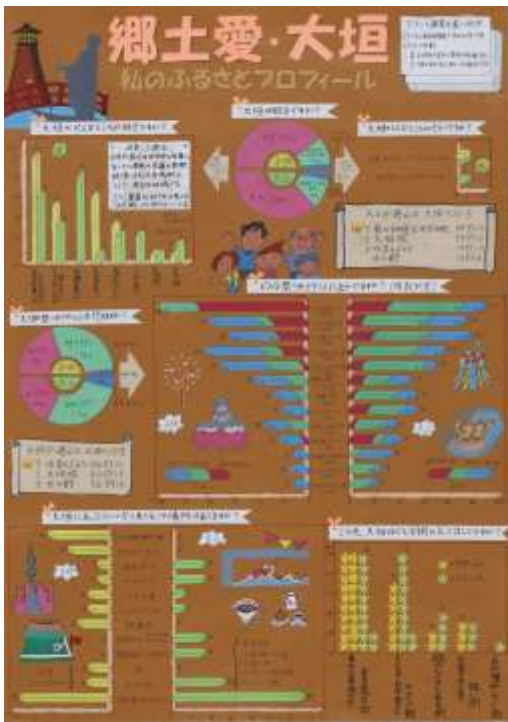
作品名 ビックリ！！ 私の庭はバッタ王国

学校名 大垣市立荒崎あらさき小学校

学 年 4年

氏 名 きたじま まち
北嶋 真千

第2部 入選



○講評

自分が住んでいる大垣の町について、他の人たちは好きなのかどうか、どんなところが好きなのかなどを調査し、子供、大人別に結果をグラフにしています。作品からは郷土愛が伝わってきます。結果は棒グラフや円グラフを用いてまとめられていますが、子供と大人で色を統一して表されており、見やすいですし、比較がしやすくなっています。グラフの項目が多くて少し細かいところもあるので、見やすくなるように工夫をするとさらによいでしょう。

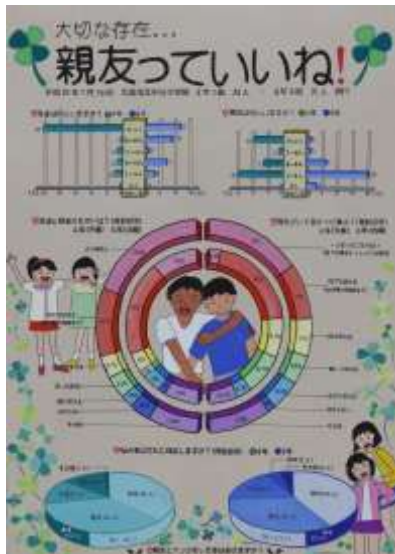
作品名 郷土愛・大垣 ～私のふるさとプロフィール～

学校名 大垣市立安井^{やすい}小学校

学 年 4年

氏 名 ^{みのうら}箕浦 ^{ちひろ}千尋

第2部 佳作



作品名 大切な存在 親友っていいね!

学校名 大垣市立中川小学校

学 年 4年

氏 名 浅野 咲花

第2部 佳作



作品名 夢にときめけ! 明日にきらめけ!

学校名 大垣市立南小学校

学 年 3年

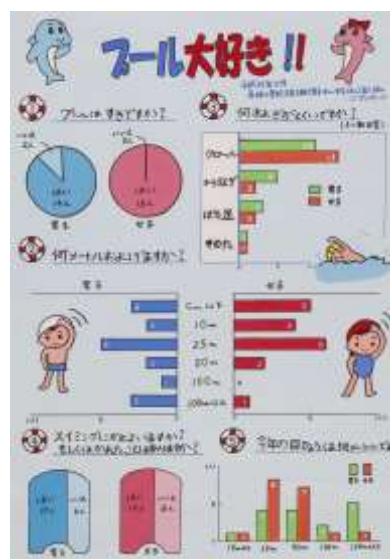
氏 名 葛山 禪

第2部 佳作



作品名 自転車は安全に！
 学校名 大垣市立青墓小学校
 学 年 3年
 氏 名 立川 幸永

第2部 佳作



作品名 プール大好き！！
 学校名 大垣市立赤坂小学校
 学 年 3年
 氏 名 野村 大智

第2部 佳作

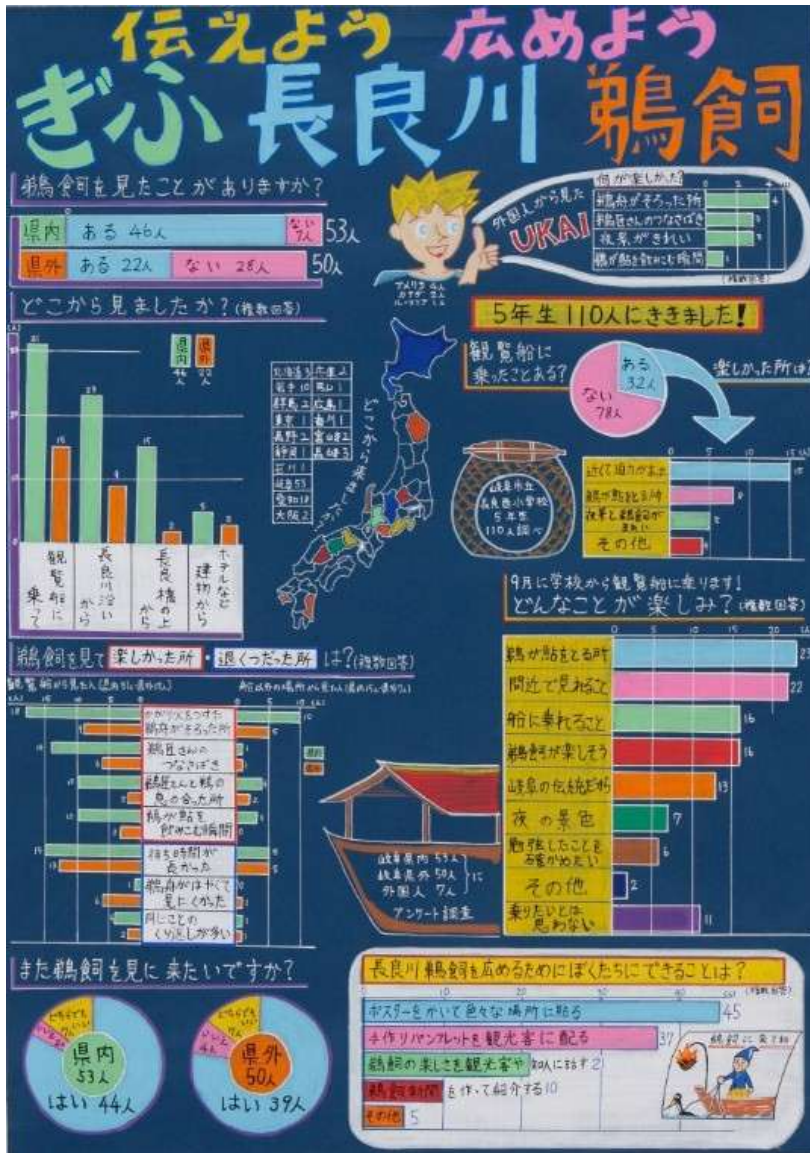


作品名 ぼくたち わたしたち すてきな
 大人になりたいな
 学校名 大垣市立東小学校
 学 年 4年
 氏 名 林 莉鈴

第2部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学 年	氏 名
地震対策してますか？	大垣市立南小学校	3年	岩下菜々香
友だちっていいな！	大垣市立南小学校	3年	江崎 貴博
みんな本がすき	大垣市立安井小学校	3年	江原 煌子
家の前を通る車	岐阜市立加納小学校	3年	中田 春音
生まれて10年！大人まで10年 今だからできること。	大垣市立安井小学校	4年	中村 真千
ひとりひとりの取り組みでへらそう！ゴミ	大垣市立北小学校	4年	西村康之介
料理で深めよう 食への関心	大垣市立赤坂小学校	4年	藤志水未都
楽しかったよ 消防しょ見学 ～私達を守ってくれてありがとう～	大垣市立江東小学校	4年	濱崎 友希
高れい化って？	大垣市立時小学校	4年	三輪 千尋
もっと外であそぼうよ！	大垣市立小野小学校	3年	山崎 翔太

第3部 岐阜県知事賞



○講評

ふるさと岐阜の伝統を広めていきたい、また今後体験する人にも鵜飼の楽しさ等を紹介したいという思いが強く伝わる作品であることに、とても感動しました。調査対象を、長良川鵜飼の観光客や、これから鵜飼体験を行う学年とすることで、テーマとの関連を深め、2つの角度から伝えようとするのがわかります。グラフ作成では、県内・県外の人など調査対象ごとに区別した色で統一されており相手に伝わりやすく、また、棒グラフを縦に表して大きさを比較したり、横にして複数視点から比較したりする工夫があります。一方、円グラフでは構成を簡潔にわかりやすく、割合も正しく表記されており、完成度の高い作品です。

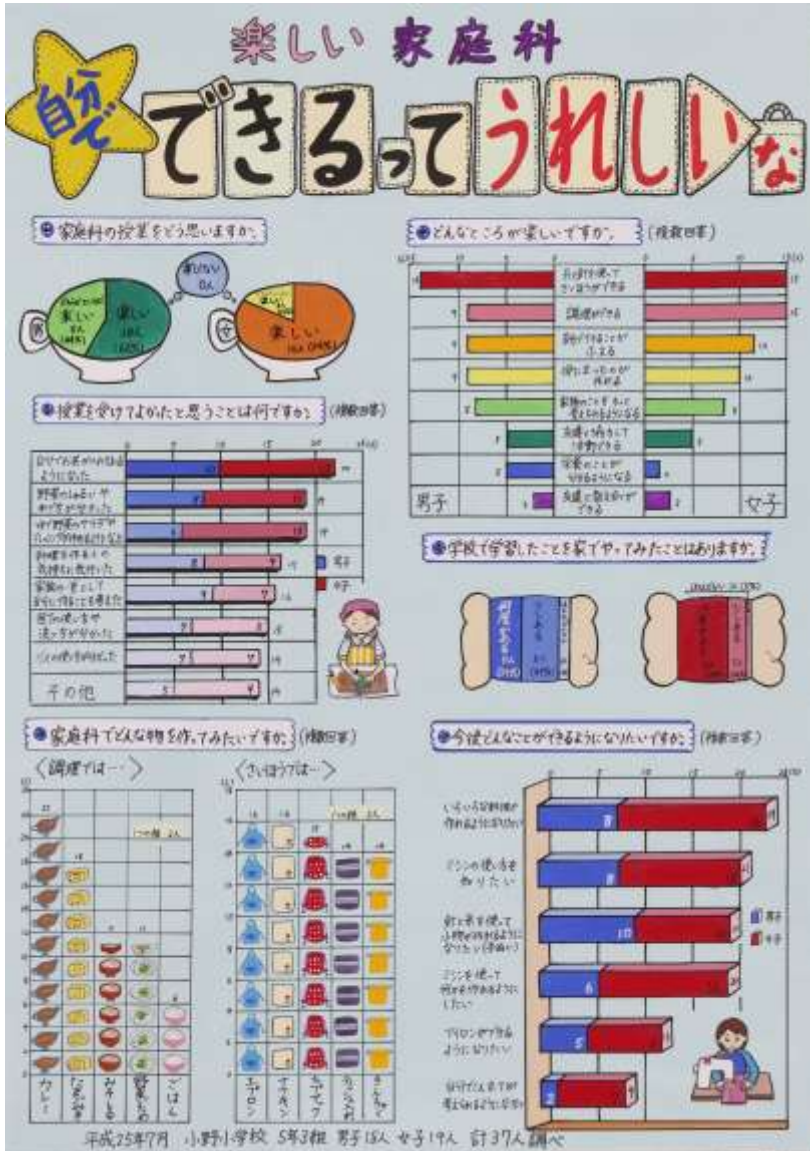
作品名 伝えよう広めよう ぎふ長良川鵜飼

学校名 ^{ながらにし} 岐阜市立長良西小学校

学 年 5年

氏 名 たけい ゆうま
武井 優馬

第3部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

「家庭科の授業を通して、生活に役立つことがたくさん身につくことへの喜び」を伝える作品です。カップを利用した円グラフや糸巻の幅を利用した帯グラフ、絵グラフには項目に関連したものが使用されるなど、家庭科の楽しさもさらに印象深く伝える表現となっています。また、調査結果を男女に分け、円グラフでは単純な比較、棒グラフでは多数の項目による大きさ比較など目的に応じてグラフが使用されています。さらには調理と裁縫の分野ごとに調査しているところに視野の広さを感じます。まとめの調査では実際に行ってみたい内容をまとめた結果となっており、それを立体感のある棒グラフで表すことで、興味関心の高さが伝わる作品となっています。

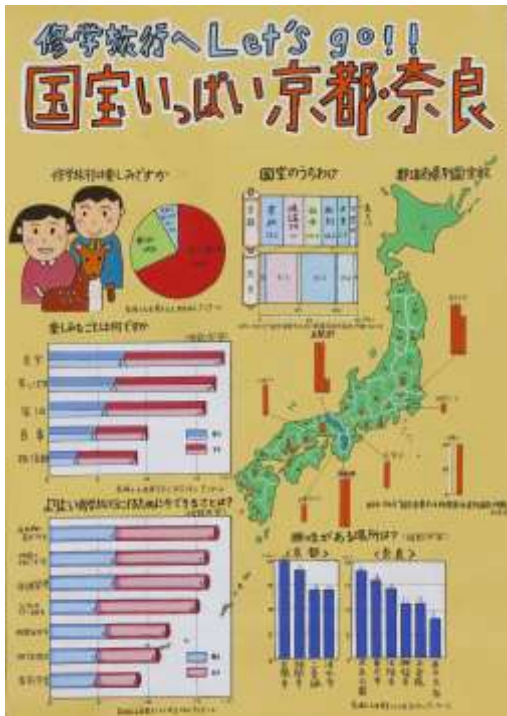
作品名 楽しい家庭科 自分でできるってうれしいな

学校名 大垣市立小野小学校

学年 5年

氏名 おぐら もえか
小倉 萌花

第3部 入選



○講評

国宝の数について日本地図上に棒グラフで表すことで、国宝がある位置を確かめながら数の大小を調べることができる工夫となっています。調査を京都・奈良に絞り込み、興味がある場所を棒グラフで比較したり、国宝の内訳を帯グラフで調べたりすることで訪問する場所への興味を高めています。また、楽しみなことの一つに「見学」が最も多くなっていることで、テーマ設定との関連をより深くしている作品となっています。

作品名 修学旅行へLet's go!! 国宝いっぱい京都・奈良!

学校名 大垣市立荒崎^{あらかき}小学校

学 年 6年

氏 名 ^{きたしま}北嶋 ^{てる}照

第3部 入選



○講評

蜂屋柿の作り手の願いを、世代をこえて伝えていこうとする作品であることに心を打たれました。内容では作り手の現状を円グラフによって提示することで、テーマを強調しています。また、作り手一人一人に調査した結果として、苦労の様子や喜びなどが棒グラフによってグラフ化され見やすい配置になっています。まとめも簡潔な言葉で表現されており主張がよく伝わります。一方、小学生へのアンケートと作り手の願いとが円グラフと絵グラフによってバランスよく配置されており、テーマをより深く印象付ける作品となっています。

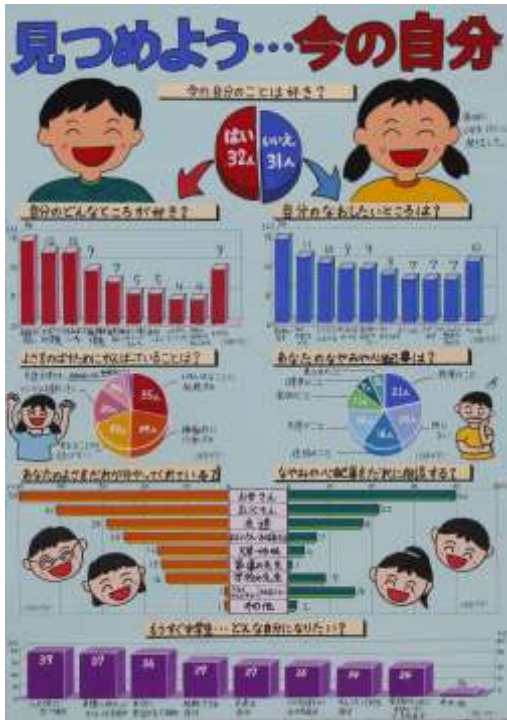
作品名 蜂屋柿よ永遠に!

学校名 美濃加茂市立蜂屋^{はちや}小学校

学 年 5年

氏 名 ^{のだ}野田 ^{はな}花

第3部 入選



○講評
 「自分のことは好き？」について、「はい・いいえ」のどちらの立場も尊重する内容で調査がなされています。内容も互に関連する主題が棒、円グラフと左右に配置されており、どちらの立場からも関心を引くことのできる内容です。さらに調査結果の数もそろえることで、バランスのとれた見やすいグラフとなっています。まとめの「どんな自分になりたい？」の棒グラフも、2つの流れを生かす配置となっており、今の自分を見つめることを通して、よさをさらに伸ばして成長していこうとする思いが伝わる作品となっています。

作品名 見つめよう・・・今の自分
 学校名 本巣市立^{むしろだ}席田小学校
 学 年 6年
 氏 名 ^{のぼりお}登尾 ^{なお}奈央

第3部 佳作



作品名 大学って・・・?! 行った方がいいの?
 学校名 大垣市立安井小学校
 学 年 6年
 氏 名 唐田 弦人

第3部 佳作



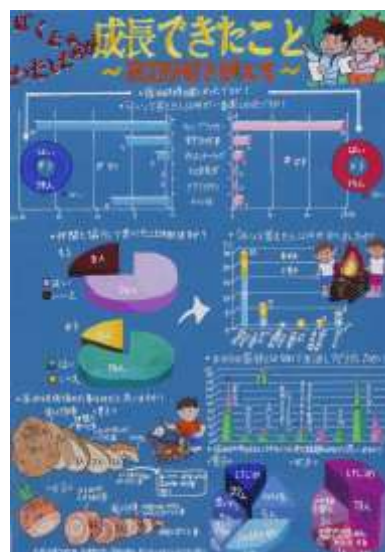
作品名 熱中症にご用心
 学校名 大垣市立安井小学校
 学 年 5年
 氏 名 木村 夏麟

第3部 佳作



作品名 家族で食事していますか？
学校名 大垣市立小野小学校
学 年 5年
氏 名 高橋 舞桜

第3部 佳作



作品名 ぼくたちわたしたちが成長できたこと
~宿泊研修を終えて~
学校名 大垣市立南小学校
学 年 5年
氏 名 豊田 楓恋

第3部 佳作

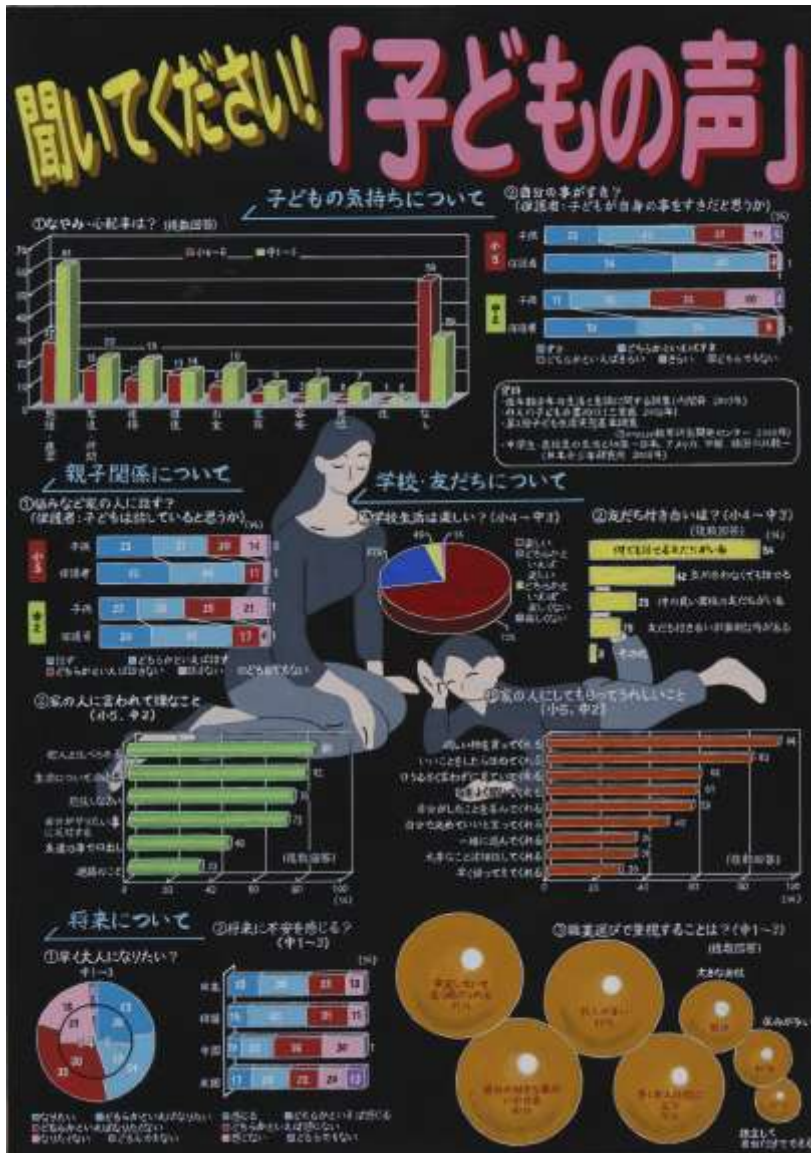


作品名 親から子へ世界一のおくり物
~名前~
学校名 大垣市立中川小学校
学 年 5年
氏 名 山根 茉優

第3部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
もうすぐ中学生 今、頑張っていることは？	大垣市立南小学校	6年	江崎 友香
アベノミクス 夏休みをどう過ごす？	大垣市立江東小学校	6年	大角 桃菜
一泊二日の宝物 奥養老 宿泊研修	大垣市立日新小学校	5年	奥田 温
足りてますか？大切な睡眠	大垣市立北小学校	6年	片岡 瞭佳
家族との会話！～何でも話せていますか？～	大垣市立小野小学校	6年	鈴木 香乃
ありがとう MY FRIEND	大垣市立江東小学校	5年	高木 開成
これまでの自分 これからの自分	大垣市立興文小学校	6年	徳山 魁人
観光地高山に来てくれる人とはどんな人！？	高山市立花里小学校	6年	直井 駿
教えて！中学生への期待・不安	大垣市立安井小学校	6年	中原 彩伽
危険！夏の暑さにご用心！ ～夏の車内の危険度と大垣市の救急搬入状況～	大垣市立安井小学校	5年	西村 光平

第4部 岐阜県知事賞



○講評

「子供の声」を、様々なアンケート結果をもとにグラフを使ってまとめた作品です。アンケートの内容に応じて色使いやグラフの種類を工夫してまとめることで、大人と子供の捉え方の違いや着目してほしい項目を明確にするなどの工夫が見られます。特に「聞いてください!」というメッセージは、「親子関係について」の項目で、親が思っているほど、子どもは悩みを親に打ち明けていないことや、家族に望んでいることがまとめられており、見る人をハッとさせます。最後が将来のことで締めくくられており、グラフにストーリーがあります。中央でよりそう親子の絵には温かさがああり、無言でも心が通い合う家族にしたいという作品に込めた願いを感じます。

作品名 聞いてください! 「子どもの声」

学校名 大垣市立興文^{こうぶん}中学校

学年 2年

氏名 わたなべ しんじ
渡部 真路

第4部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

「親と子の絆」の強さをグラフ化することで保護者と子ども、小学生と中学生という様々な立場からとらえ、グラフ化しています。「あいさつ」という共通の視点で深めたり、どのような「親と子の絆」が世の中にはあるのかをまとめることで、視点を広げたりするなど、順序に意図性があります。また、あいさつもその他の面も中学生と小学生を比較しながら、学年が上がるにつれて親と子の絆が弱くなっているのではないかと、というメッセージが作品から読み取れます。親との比較、小学生との比較など、この作品の魅力は、違う立場から考えることができるということです。「1」の円グラフが立体になると、全体に立体感が生まれ、より見やすくなるでしょう。

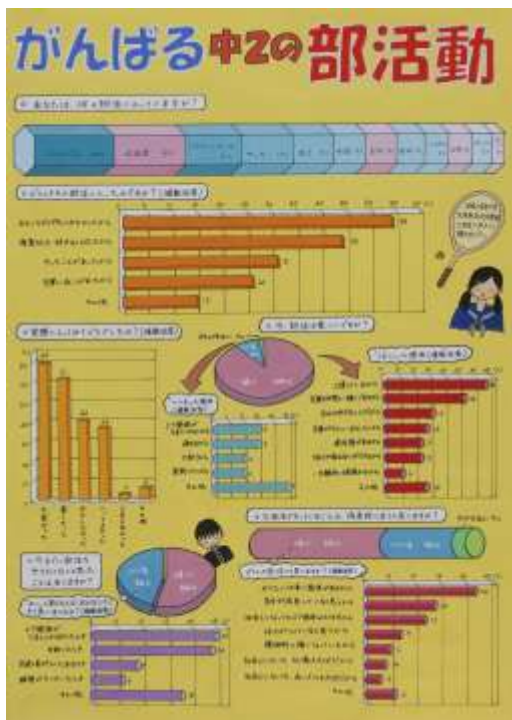
作品名 親と子の絆～わが家の家庭生活は?～

学校名 大垣市立西中学校

学年 2年

氏名 伊藤 天良

第4部 入選



○講評

「部活動」を行うことで中学生が感じていることをグラフにしています。部活を選んだ理由から始まり、部活を行う値打ちを、将来まで考えたアンケートでまとめており、作品に流れがあります。また、部活動が楽しくないと感じている生徒の気持ちもグラフ化することで、部活で悩んでいる仲間にもどのような声をかけていけばよいのかも分かるようになっています。グラフの種類を増やしたり明るい色だけでなく、色遣いにバリエーションを持たせたりしていくと、より見やすい作品になるでしょう。

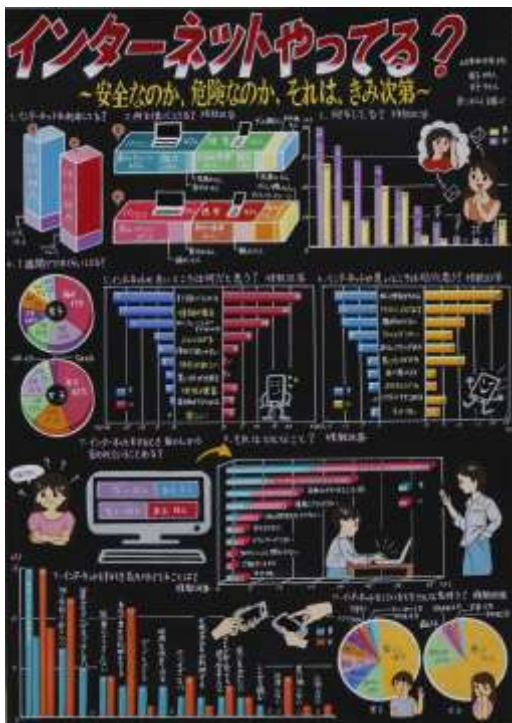
作品名 がんばる中2の部活動

学校名 大垣市立北^{きた}中学校

学 年 2年

氏 名 古橋^{ふるはし} 美幸^{みゆき}

第4部 入選



○講評

情報社会の中で欠かせないインターネットの安全性や危険性をアンケート結果をもとにグラフ化しています。便利である反面、危険性が潜んでいることも多くの生徒が知っており、家庭でも注意喚起がなされていることが、グラフを通してよく分かります。また、男子と女子に分け、比較することで、性別によってどんなことに注意していくべきかが分かり、作者の主張が伝わってきます。男子、女子、保護者が今後どうすればより安全に情報を得ることがきるのかを伝えられるとよりよい作品になるでしょう。

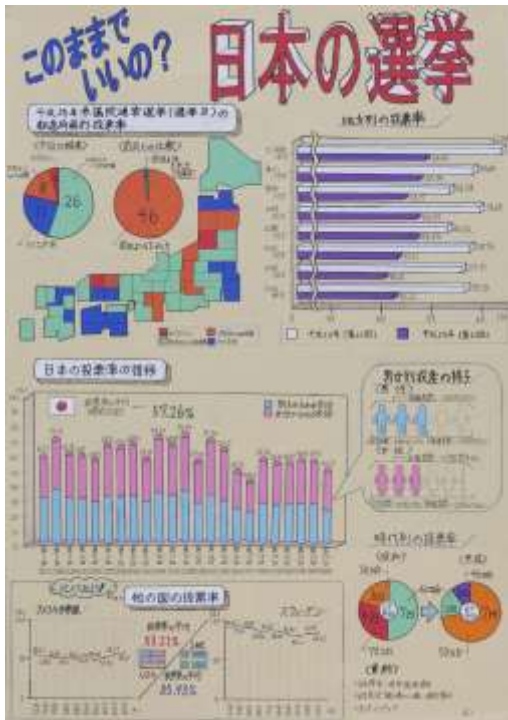
作品名 インターネットやってる？～安全なのか、危険なのか、それは、きみ次第～

学校名 岐阜市立岐阜西^{ぎふにし}中学校

学 年 1年

氏 名 前島^{まえじま} 瑞季^{みずき}

第4部 入選



○講評

現在の日本の選挙の投票率の低下に関する問題を、地方、男女、他国、過去との比較をすることで訴えるために、グラフ化した作品です。日本の選挙を様々な立場から比較するために、様々な種類のグラフを用いることで比較しやすくなっています。特に他国との比較は、投票率が高い国だけでなく、日本より低い国も比較対象として載せることで、より視点を広げて考えることができます。色合いを工夫したり、投票率が高い国がどのようなことを大切にしたりしているのかもまとめると、より説得力のある作品になります。

作品名 このままでいいの？日本の選挙

学校名 大垣市立東^{ひがし}中学校

学 年 3年

氏 名 やすだ ひろと
安田 啓人

第4部 佳作



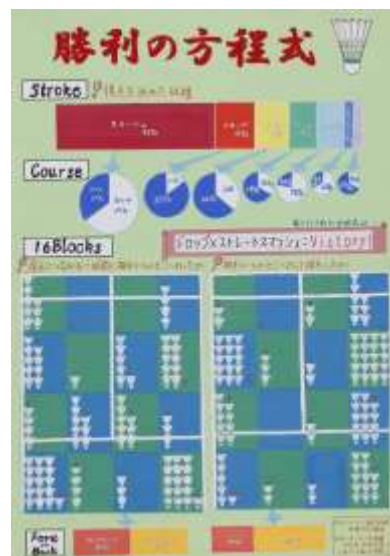
作品名 広がる日本の格差社会

学校名 大垣市立興文中学校

学 年 3年

氏 名 徳山 拓河

第4部 佳作



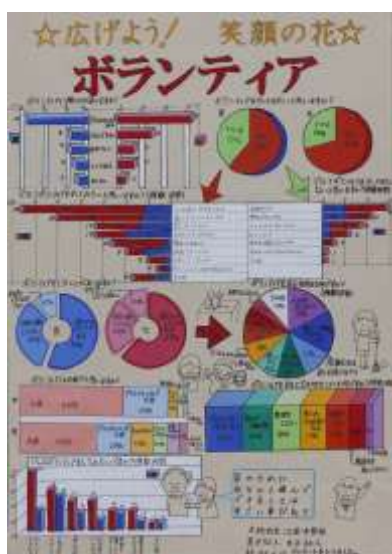
作品名 勝利の方程式

学校名 大垣市立星和中学校

学 年 1年

氏 名 比留木 啓介

第4部 佳作

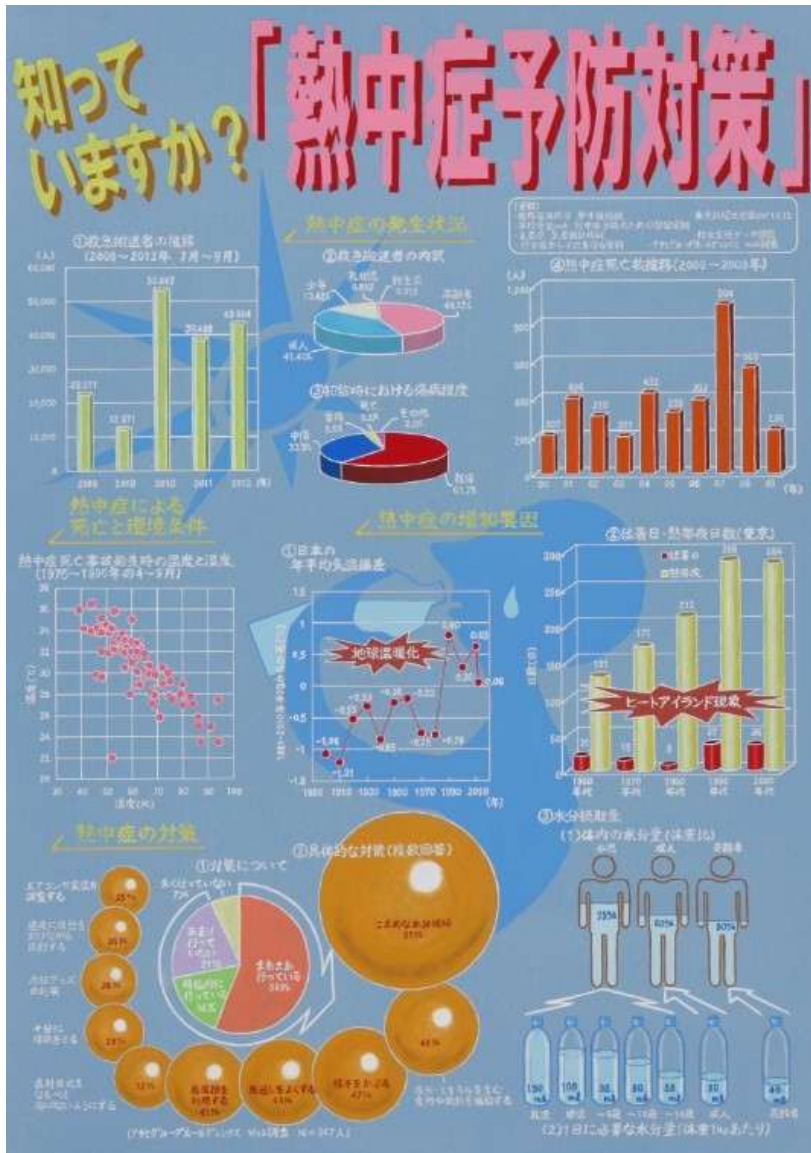


作品名 ☆広げよう! 笑顔の花☆ ボランティア
 学校名 大垣市立江並中学校
 学 年 1年
 氏 名 山中 悠

第4部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
中学生の職業観～職場体験学習を前に～	大垣市立東中学校	2年	足立 愛郁
小学生に人気マンガの理由を探る ～かいけつゾロリの場合～	高山市立日枝中学校	1年	中川 寛達
悩み・夢いっぱい中学2年	大垣市立東中学校	2年	松岡 学
将来の自分に今出来る事～進路さがして一歩、一歩～	大垣市立東中学校	2年	松下 竣哉
生活用水 使用量の推移	大垣市立西部中学校	1年	森田 恭也

第5部 岐阜県知事賞



○講評

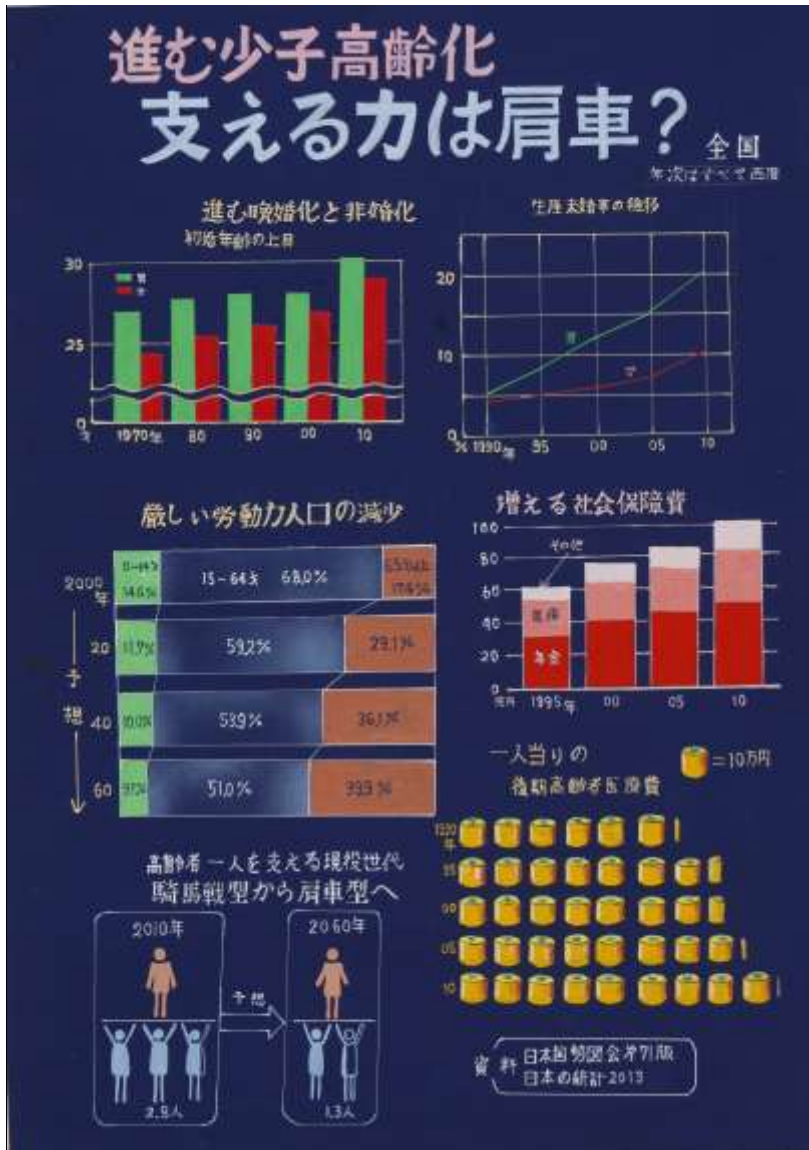
今年も非常に暑い夏となり、各地で熱中症による救急搬送が相次ぎました。作品では、ここ数年の救急搬送者の推移をはじめ、その増加の一因として気温や猛暑日・熱帯夜の出現日数の変化、また熱中症死亡事故発生時の気温と湿度の関係などが、これまで学んだ様々な種類のグラフを使って表現されています。終盤では、どれぐらいの人がどのような熱中症対策を行っているのか、また、子どもからお年寄りまでのそれぞれの年代に必要な水分量が示されています。この一連の流れによって、熱中症が身近に起こり得るものであることを伝えるとともに、自分のみならず家族に対して何ができるかを考えさせてくれます。統一感のある配色、丁寧な文字も、見る者の目をひきつけます。

作品名 知っていますか? 「熱中症予防対策」

住所 大垣市 (愛知淑徳高等学校 1年)

氏名 わたなべ まみ 渡部 真実

第5部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

少子高齢化社会を取り巻く状況として、晩婚化が進む様子や、労働力人口が減少していく様子などを、様々な種類のグラフを使って表した作品です。「厳しい労働力人口の減少」と見出しを付けた帯グラフからは、労働力人口の割合も次代を担う子どもたちの割合もどんどん減っていく様子が分かり、作品名にある肩車型への移行を裏付けています。また、社会保障費の増加の様子を表す積み上げ棒グラフでは、年金額を1段目にしたことによって、その増加が社会保障費全体を押し上げていることが分かります。グラフの見出し一つ一つの文字も丁寧にレタリングされており、見やすい作品となっています。

作品名 進む少子高齢化 支える力は肩車?

住所 郡上市

氏名 やまだ かずお
山田 和夫

パソコン統計グラフの部 岐阜県知事賞



○講評

成人まであと10年を切った高学年の人たちが、勉強する意義や働く意義、将来の職業などについて、どのように考えているかをアンケートにとり、その結果を棒グラフを中心に表した作品です。どのグラフも、淡い色で統一して表現されています。また、一つのグラフに使われている色は一色ですが、パソコンの利点を生かしてグラデーションが施されているので、全体として見やすく仕上がっています。小学校5年生までで学習するグラフをすべて使おうとチャレンジしている姿勢も伺えます。今後の学校の授業で、それぞれのグラフのよさを学ぶことで、さらにパワーアップした作品づくりがされることを期待します。

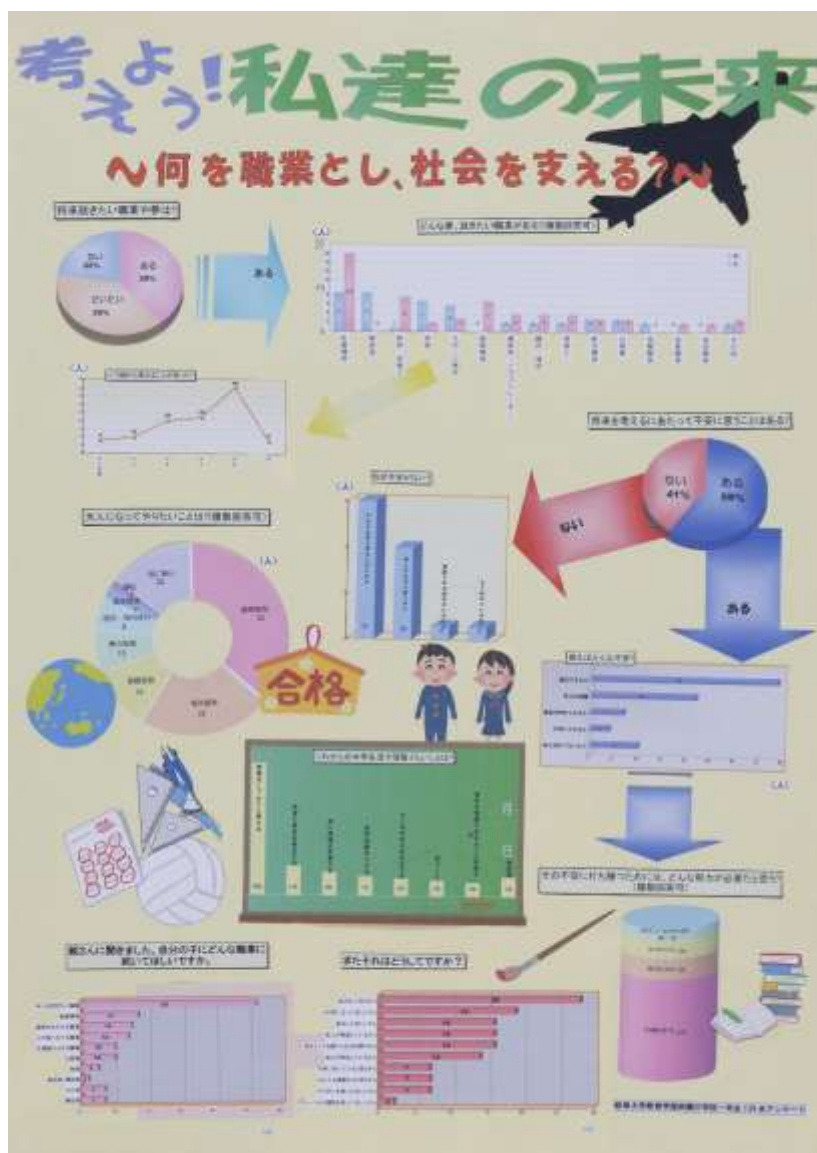
作品名 目標を持っていますか?

学校名 ^{あらさき}大垣市立荒崎小学校

学 年 5年

氏 名 かわい あいしゃ
 川合 愛紗

パソコン統計グラフの部 岐阜新聞・岐阜放送賞



○講評

中学校生活をスタートさせた1年生の仲間が、将来どんな職業に就きたいと考えているか、将来に対してどんな不安をもっているかなどをアンケートにとり、その結果を棒グラフや円グラフを中心に表した作品です。「どんな夢、就きたい職業がある?」と見出しを付けたグラフでは、男子は水色、女子はピンクで色分けされているので、それぞれの特徴が読み取りやすくなっています。また、保護者の方々の子どもの職業に対する考えを表したグラフは、どちらも淡い色が使われていますが、少し影を付けることによって見やすいものになっています。

作品名 考えよう! 私達の未来
 ~何を職業とし、社会を支える?~
 学校名 ぎふだいがくきょういくがくぶふぞく
 岐阜大学教育学部附属中学校
 学年 1年
 氏名 まじま ゆり
 馬島 有里

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

中学校入学を約半年後に控え、6年生の仲間が中学校に対してどんなイメージをもっているか、携帯電話についてどのように考えているのかをアンケートにとり、その結果を棒グラフを中心に表した作品です。すべてのグラフで、男子は青系統、女子は赤系統の色で統一して表されており、男女の考えの同じところや異なるところが分かりやすくなっています。また、おこづかいについて表したグラフでは、10人ごとに赤いコインで示すなどの工夫がされています。

作品名 もうすぐ中学生

学校名 大垣市立北小学校^{きた}

学 年 6年

氏 名 たちかわ ゆうた
立川 悠太

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

消費税増税を身近な問題として捉え、その認知度や増税に対する考えをアンケートにとり、その結果を小学校高学年で学習した棒グラフや円グラフを中心に表した作品です。特に、「消費税増税についてどう思いますか?」と見出しを付けた棒グラフは、大きく、また鮮やかな色で表されており、見る者の目をひきつけます。それぞれのグラフでデータを並べる順番など、作者が基本を大切にしていることがよく分かる作品です。

作品名 「消費税増税」について中学生の意識

学校名 岐阜大学教 育 学 部 附 属 中 学 校^{ぎふ だいがくきょういくがくぶふぞく}

学 年 1年

氏 名 たまい みさき
玉井 美彩貴

パソコン統計グラフの部 入選



○講評

部活動のスコアブックからデータを取り出し、それを円グラフや棒グラフを中心に表した作品です。円グラフからは、作者の言うとおりに、左投手攻略が課題であることが読み取れます。また、棒グラフでは、勝ちにつながるデータ（四球など）と負けにつながるデータ（与四球など）を色分けして表しているのので、序盤の攻防が鍵を握ることも読み取れます。作ったグラフを、実際の行動に生かしたことも非常に意義のあることです。

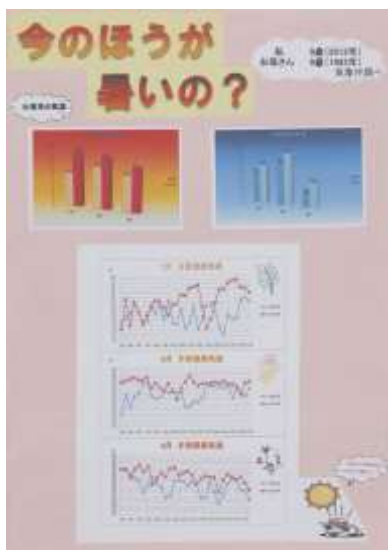
作品名 終わらない夏 ～最後の大会に向けて～

学校名 大垣市立^{せいわ}星和中学校

学 年 3年

氏 名 ^{やまだ}山田 ^{けいご}圭悟

パソコン統計グラフの部 佳作 パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 今のほうが暑いのか?
 学校名 大垣市立青墓小学校
 学 年 4年
 氏 名 河合 七虹



作品名 自然とふれあうことからみる私たちの心の「成長」
 学校名 大垣市立北中学校
 学 年 1年
 氏 名 齊藤 亘輝

パソコン統計グラフの部 佳作



作品名 インターネットの利用 情報収集
 から情報発信へ
 学校名 大垣市立興文中学校
 学 年 3年
 氏 名 若原 央

パソコン統計グラフの部 奨励賞

作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
国や社会との関わりについて	大垣市立西部中学校	2年	川合砂風衣
私たちの「生活時間」	大垣市立西部中学校	1年	後藤 歌恋
Stop the 自転車事故	大垣市立西部中学校	3年	後藤 詩苑
みんなの地震への備え	大垣市立北小学校	5年	山田 悠貴
実は、身近な水問題	大垣市立星和中学校	3年	吉川真優子